



斜里町議会議員 4期目

桜井あけみ 議会レポート

No. 64

2022年 10月8日発行

森に棲む動物たちは
みんな笑いが止まらないかもしれない
今年の秋はドングリ木の実が
いっぱいです！



みなさん こんにちは

9月議会の報告レポートをお届けします。
9月14日から16日までの議会3日間
その後は昨年度の決算審査特別委員会が設置され、
審議調査が9月27日から10月3日まで続けました。
10月7日には議会が開催されて、令和3年度の決算
認定が報告されます。

私が議会活動を始めた時は、この決算審査は議員の
半数で年交代で審査を行っていました。私は初心者
でもあったことから毎年8年、参加してきました。
議員全員で決算審査をするようになったのは3年ほ
ど前からです。これは、当たり前のことなのです。

議会でチェックできるのは、町が行う事業が、その
目的に沿ってしっかり行われているのか？という目
的と、効果と、成果。そして適正に町のお金が使わ
れているか？ということです。

昨年も、一昨年も、世界中でパンデミックと言われ
たコロナ感染。その影響は斜里町でも深刻です。
町ではいくつもの事業が、中止になりました。
それぞれの事業には目的があり、実施されてきてい
るものです。

その多くは、町民が対象、まちづくりのために、町
の産業、経済の活性化や促進につなげるもの、文化
振興に、教育に、福祉につながるものです。
そう、町の事業は、もちろんすべて「町の、町民の
ために」あるものです。

9月議会と、決算審査で見えてきた、町が行う事業
や、その結果、これからの斜里町のまちづくりの考
え方はどんなかなあ？
桜井の意見も交えて、ご報告します。

どうぞ、目を通してください。
できれば、一緒に考えましょう。



昨年の決算では・・・用意した予算 － 使ったお金 ＝ 3億6400万円の黒字でした。

2011年（H24）2億5500万円
2012年（H25）2億100万円
2016年（H29）1億6300万円
2019年（R00）2億2900万円・・・アクションプランで財政大変だよの町民説明会の年です
2020年（R02）2億5600万円・・・コロナの影響じわじわ 国のコロナ支援予算は6億超え
2021年昨年の決算は3億6400万円・・・過疎債も利用できるようになりました

毎年、赤字になることなく
これらのお金は貯金（基金）に積み立て。



昨年から、議会でも、こうしたお金を、コロナ影響を受けた産業の経営回復につなげるため
に投資的事業にスピード感を持って使うべき。あるいは町民福祉に活用すべきと、多くの議
員が声を出していますが、今年度も大きく落ち込んだ観光産業の活性化につながるような
事業はなく、過疎債パブリックコメントに寄せられた町民の声「子供の医療費無償化」の取
り組みも動き出さず（他町では過疎債でやっています）の状態です。

以前も、黒字の分は本当の黒字ではないと言われ、借金も多い、ということで財政調整基金。
積み立ては、15億円にもなっています。他の積立金を含めると27億円。

あれもこれもではなく、今だからこそやるべきことに力を入れるべきではないでしょうか？

斜里町の
みんな
すごく
頑張ってます



●やっぱり知床の観光！遊覧船事故の影響を大きく受けています。

前号でも書きましたが、大きな事故となった知床遊覧船事故により知床観光の安全性に対する信頼は大きく失われました。

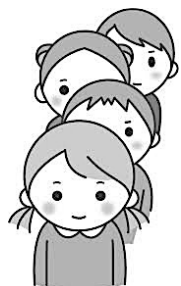
今回の一般質問でも、ここまで信頼が落ちてしまった知床観光を、町はこれからどうやって支えていくのか？という点で質問しました。

内容は、あまり積極性を感じられないものでした。観光事業者の持っている危機感と、町の意識には温度差があるなぁと感じました。

コロナ感染の一昨年、昨年もこうした中だからこそ、課題となっている施設整備、観光インフラに力を入れるべきと、町のやるべき政策を実施することを求めてきましたが、観光産業に対する町の姿勢は、弱すぎる？と思います。



子育て支援政策の中での医療費無償化事業とは？



●子育て支援策の中で子供の医療費無償化事業は町で子供を産んで育ててくれる保護者への「安心」なんですよ。町のこれからの産業、いまの産業を支える人たち、町民みんながこの、事業を理解してくれています。

●子育ての中で、怪我や病気は突然起こるアクシデントです。その不安を、せめて医療費部分の不安だけでも、と思って実施する事業です。

委員会視察で伺った、標茶町町長と弟子屈町町長のお二人が、直接、事業について説明してくださいました。そこでのお二人の言葉です。

町民の皆さんが、商店の皆さんが、子育て応援という状況を作って、町の活性化を図るという町の姿勢が伺えました。



●こんな
つもりで
一般質問



町長は「一人の男の行動が引き起こした事故」という悔しさを口にされました。そして、多くの町民が犠牲になられた方々を悼み、行方不明者の早期発見を願う気持ち同様に、遺族の方々のお気持ちに寄り添っていらっしゃいます。

だからこそ、観光事業者の方々全てが悔しい思いをしながらも、斜里町の観光に向き合って頑張っている今だからこそ、行政としてやるべきこと、これからの知床観光に向き合っていく役割を果たすべき時だと思います。

*ある事業者の方は、

町は他人の禪（ふんどし）で相撲を取るだけ。観光の全体を見るべき時。観光船だって、あの乗り場等ひどい施設環境で営業して頑張ってる。町の計画なんて何もやってない。と。

●子育て世帯の医療費無償化、やっと町は実施に向けてははっきりではないけれども検討を始めました。でも、まだまだ先ですね～

産業厚生常任委員会では、これまで4年間で5回の一般質問をしてきました。そして、委員会でも、その必要性について議論を行い、近隣町村で、医療費無償化を実施している5町に調査に行ってきました。

特に、標茶町、弟子屈町では、かかった医療費分の金額をポイントに変換して町内のお店で使える事業を実施しています。町内店舗の利用が増えるばかりでなく、町内店舗の活性化と町内コミュニティの一助にもつながる効果を上げています。

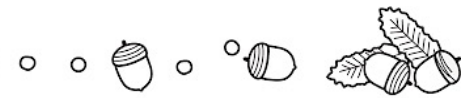
では、斜里町では、どのような目的、意思でこの事業の検討を始めたのか町長に聞きました。町長の答えは、「子育ての負担軽減」だそうです。斜里町の計画には「希望を持って子育てできるまち」とあります。確かに、負担軽減ではありますが、いささか「幸せ実感！あったか斜里町」を掲げる町長の答弁としては、さみしい思いでした。

コロナの影響、経済不安定の物価高騰、そして知床遊覧船事故、漁業不振の中で一番大きな影響を受ける生活世帯は子育て世帯です。

早い対応をしてほしいと思います。



9月議会で決まったこと・こんなこと・あれもこれも



●デジタルクーポン発行事業（コロナ対策金利用ほか）4500万円

デジタルクーポンという新しい方法で（初めて導入するシステムです）以前も実施の「まんぷく食うポンデジタル」というプレミアムクーポンの発行事業を行います。

- ・スマホ利用の人には
デジタルクーポン14000円（飲食、宿泊、アクティビティで7000円・その他消費に7000円）を10,000円で販売
- ・スマホを持っていない人には
ポテトカードプリペイド入金で12,000円分
利用制限なしを10,000円で販売

なんか
スッカリ
しない



デジタルクーポンの導入は、必要だと思っていますが、いきなり町内の町民生活応援のための需要喚起で、というのは、ちょっと乱暴ではないかと思いました。

スマホ持っていても利用できるかな？
ポテトカード利用店は限定されるしね。

手数料や利用料は事業者にも利用者にもかからないそうですが、導入経費には6月補正で350万円、事業者にかかる利用料などは町が負担するそうです。



北海道の支援対象に該当しない事業者がいるのではないかと質問しました。調べてもらいましたら大丈夫そう！みなさん、商工会にご連絡を！

●事業継続緊急支援事業

（コロナ対策金利用）3500万円

北海道が実施している物価高騰のあおりを受けている事業者支援に申請を出した、町内事業者が対象です。（北海道の支援金申請しなきゃダメ）受付は11月30日まで。

北海道の支援に申請書を出す期限は10月31日までです。

事業区分が分かれています。最低5万円～60万円の支援額が北海道の支援額に上乗せされる形になります。皆さん、まずは北海道の支援申請を！

●公園内自動車利用適正化事業（コロナ対策金利用）320万円

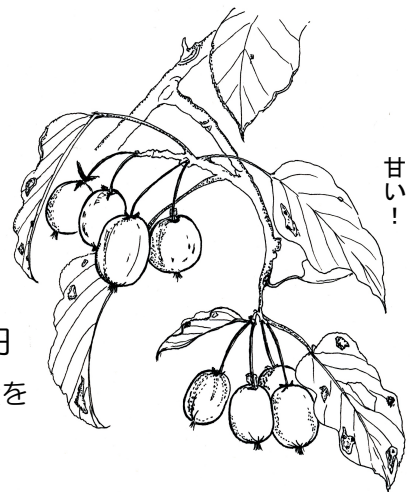
夏のシャトルバスの利用者が減ったためにバス運行経費を支援する事業です。10月実施の3日間の運行費にも利用支援する分も含まれています。社会実験で3日間のシャトルバスは、今年度は有料運行となっています。

●庁内デジタル化（コロナ対策金利用）849万円

Web会議等に利用する場所を庁舎内に設置して、環境整備を図るそうです。

●ゆめホールトイレを全部洋式化へ（コロナ対策金利用）1096万円

せっかく洋式化にするのであれば便座暖房や音姫（音の出る）などの機種配置という質問に、補助金の要項により設置できないとのこと。そうなのかあ？と思いました。すでに設置改修をコロナ助成金で実施しているトイレは？なかったかなあ？



今年の森は、木の実が豊富です。先日、まだ固いだろうと思っていたコクワの中に、なかなかのものを見つけ、口にしました。甘い！

●100m2 運動参加者名札制作事業 400万円

森のトラスト運動（平成9年度からの新運動）参加者の名札を作成して運動ハウスに設置するそうです。新運動がスタートする時から、ずっと運動参加者の名札の表示は実施するべきと、当時の推進会議では声が出ていました。その後も、支部活動されていた中からも出されていました。

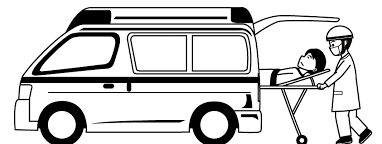
令和3年までの22081名の、今年度は6000名分。以前、ハウスでお会いした参加者の方は、自分の名札を探しにきたとおっしゃっていましたが、掲示になっていない状況を知って、がっかりされていたことがありました。ご両親の名前はあったそうです。

やっと！です。ずいぶん時間がかかりましたね。

●ウトロ救急車に自動心臓マッサージシステム購入（コロナ対策金利用）330万円

救急搬送時に心臓マッサージが必要な場合に、コロナ感染対策、40kmの距離を考慮して配備します。

確かに、町の事業はたくさんです。あれもこれでもないことも町民は知っています。変化する状況を見据える対応が大切です。



知床の宿泊税のこと



斜里町は町内の宿泊施設を利用される方から宿泊税の徴収の検討を進めています。北海道内でもニセコエリアの倶知安町が定率2パーセントで始めています。斜里町の計画では、定額200円（予定）をしていますが、私は、やはり宿泊税は定率であるべきと思っています。海外では、定率がスタンダードです。

だって、一泊5000円の宿泊と、一泊20000円の宿泊が同額っておかしいでしょう？税の公平性から言っても、所得500万円の人と1000万円の人では町民税は変わります。ニセコ町も、定率を検討しています。

理由は、世界スタンダードと、税の公平性。

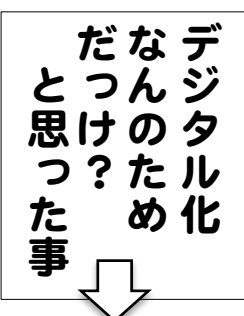
よく定額で言われる、フランスは宿泊施設グレードで段階的に変化する定額。

町は、徴収業務の煩雑さといいますが、本来の目的を考えると、観光産業の振興にとっても知床の場合は特にですが、定率でしょう。

斜里町はかなりの費用をかけてデジタル化システムの構築をされていますから、宿泊税が町も、宿泊事業者もスムーズに対応できるようにして欲しいものです。そういうためのDXですね。



当たり前のことですが、知床にはいろんな宿があったほうがいいですね。



決算審査特別委員会の資料が、すべてタブレット活用のデーター配布となりました。これまで印刷されていたその資料のページ数は、800ページにもなっていました。委員会前には各課、部ごとに表紙をつけてホチキスで綴られて。議員は13名いますが、事務局分など16名分は印刷されて配布されていたとして、そのページ数は12800ページ！コピーをする、まとめる、とじる労力も考えると、ペーパーレス化の効果は大きいと思います。

とは言っても、各部、各課では、こうしたデーター化による資料の扱いの対応はバラバラで、議員の使うデバイス（機器）を、無視したものもあって、資料としては読みにくいものもありました。行政の事業資料や予算書などが、クラウド化などの中で効率的になっているのかな？と疑問を感じました。

DXの部署が設置されました。これまでもずいぶんシステムなどに多額の費用をかけて来ただけに、不安を感じたのは私だけではないはずです。

形だけではなく効率よく情報の共有もとりながら、課題を見つけて対応してい欲しいです。

・議員個人の視察研修と委員会所管調査のその後

議員個人の視察研修・委員会にかかる調査事務について再び話し合われた結果、任期中4年に一度の議員研修は廃止となりました。

一方で、委員会所管調査は、道外所管調査、道内所管調査は、より調査日程、調査エリアなどが広くなりました。また、必要に応じての対応も確保されました。

議員研修の廃止に断固反対と言われていた方々の反対もなく決まりました。また、議会広報委員会の研修は、その編集業務の点からも、現在は3名の一年ごと交代ではなく、委員全員で任期初年度に実施することが業務的にも良いことから、その提案をさせていただきました。

私のことなど 最近の

●産業厚生常任委員長の体調が優れず、今回の道内所管調査も、昨年の道外所管調査も出席できず、9月議会、決算委員会はお休みされました。議員には雇用主や上司はいません。辛そうな様子で出席されるのを見ても「無理なさらずに」と、言うことしかできません。委員会としてやらなければならないことがあります。委員長のやるべきことを、副委員長の私がやらなければならないこと。なかなか大変です。しっかり、療養され回復されることを願います。

●先日、友人の田んぼに「初の稲刈」に行ってきました！秋晴れの中貴重な体験。自分で刈ったお米もいただきました！

新米うまい～

紅葉の始まった旭岳。8月には雨竜沼湿原も。黒岳も。まだまだ行きたい山がたくさんです。母とのプチ旅も計画しながら。

次は、もう師走の議会ですね。季節の変わり方が、激しい気がします。

みなさん体調管理をしっかりと！

今回も、読んでいただき感謝します。



ありがとうございました。

雨竜沼湿原でリンドウが綺麗すぎて感動しました。



ツイッターとフェイスブック で ほぼ毎日・情報発信しています。

桜井あけみ か、SAKURAI AKEMIで検索してください。

- 議会レポートをブログの方に掲載します。
- 桜井あけみ「ふつう」の生活 で検索しても出て来ます
- <http://akemiburogu.sblo.jp/> コメントを待っています。

「桜井あけみ後援会」活動報告書 099-4351 斜里町ウトロ香川104



メールアドレスは
koe@akemichan.net
です。

携帯からのメールは、こちらからの返信が届かないこともあります。ご了承ください。

文中の誤字脱字については、お許しください。ごめんなさい・・・